



# 2022年度 愛知県SDGs政策パッケージ

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



2022年3月

愛知県

# 目 次

I 趣旨	1
II 推進体制	2
III 本県の主な施策	3
(1) 貧困をなくそう	
(2) 飢餓をゼロに	
(3) すべての人に健康と福祉を	
(4) 質の高い教育をみんなに	
(5) ジェンダー平等を実現しよう	
(6) 安全な水とトイレを世界中に	
(7) エネルギーをみんなに そしてクリーンに	
(8) 働きがいも経済成長も	
(9) 産業と技術革新の基盤をつくろう	
(10) 人や国の不平等をなくそう	
(11) 住み続けられるまちづくりを	
(12) つくる責任 つかう責任	
(13) 気候変動に具体的な対策を	
(14) 海の豊かさを守ろう	
(15) 陸の豊かさも守ろう	
(16) 平和と公正をすべての人に	
(17) パートナーシップで目標を達成しよう	
IV 参考	20

# I 趣旨

- 愛知県は 2019 年 7 月に内閣府から「SDGs 未来都市」<sup>1</sup>に選定されたことを受け、2030 年の愛知県のあるべき姿や、SDGs の達成に向けて先導的に進める取組等を記載した「愛知県 SDGs 未来都市計画」を策定し、全庁を挙げて関連施策を推進しています。
  
- また、SDGs と同じ 2030 年を目標年度とする長期計画として、2020 年 11 月に策定した「あいちビジョン 2030」に基づいて、SDGs の理念を踏まえた各種の施策を推進しています。

このビジョンでは、「地域づくりの推進に当たっての横断的な視点」の一つとして、SDGs の達成への貢献を掲げ、経済・社会・環境の 3 側面にわたる重要政策の着実な実施を通じて、SDGs の達成に貢献していくこととしています。
  
- 本パッケージは、2022 年度に県が取り組む様々な施策を 17 のゴール(目標)ごとに整理することで、それぞれの施策に関連するゴールを明確化し、SDGs の達成に向けて、全庁一丸となって施策を進めるため作成しているものです。
  
- なお、本パッケージに記載のある取組は、県の取組の一部に記載したものです。また、複数のゴール(目標)に資する取組がほとんどですが、取組を実施することにより達成される主なゴール(目標)により整理を行っています。

---

<sup>1</sup> SDGs の理念に沿った基本的・総合的取組を推進しようとする都市・地域の中から、特に、経済・社会・環境の三側面における新しい価値創出を通して持続可能な開発を実現するポテンシャルが高い都市・地域として選定されるもの



### Ⅲ 本県の主な施策



あらゆる場所で、あらゆる形態の貧困に終止符を打つ

生活困窮者の早期の自立に向けて、住まいの確保や就労に向けた支援に取り組むほか、引きこもり状態など、自ら相談することが困難な方を支援の窓口につなげるため、積極的に対象者のいる場所に出向いて働きかけるアウトリーチによる支援を行い、相談支援体制を強化します。

また、ひとり親家庭においては、子どもの教育や生活環境が不安定になることで貧困の連鎖を生み出す可能性があることから、福祉事務所に配置する母子・父子自立支援員による総合的な相談対応を始め、県営住宅への優先的な入居などの生活支援や、専門機関における就業支援などを行います。

さらに、子どもの貧困対策として、児童養護施設等で生活する児童への大学等進学に要する準備金の支給や子ども食堂の開設経費等の補助をはじめ、学習支援や居場所の提供などに取り組みます。



ひとり親に理解のある企業による合同説明会



愛知県子ども食堂マップ

【本ゴール（目標）の達成に向けた主な取組】

取組名	主な取組内容	担当局等
生活困窮者自立支援事業	県福祉相談センターの相談員による包括的な相談支援	福祉局
母子家庭等の自立支援対策	ひとり親家庭等に対する就業支援、日常生活支援	福祉局
子どもが輝く未来基金事業	児童養護施設等で生活する児童への大学等進学に要する準備金の支給・子ども食堂の開設経費等の補助	福祉局
子どもの学習・生活支援事業	生活困窮世帯等の子どもに対する学習支援や居場所の提供	福祉局



飢餓に終止符を打ち、食料の安定確保と栄養状態の改善を達成するとともに、持続可能な農業を推進する

高品質安定生産・生産性向上を推進するため、ドローンやICT等の先端技術の現地実証や、スマート農業技術の現場導入に取り組むとともに、更なる生産性の向上による競争力強化を図るため、本県独自の補助金により農業施設の整備を支援します。

また、農地の大区画化や汎用化などによる生産基盤の整備とともに、老朽化した水路や用排水機場などの農業水利施設や農道などの機能が確保されるよう、長寿命化を推進します。

さらに、県産農林水産物の高付加価値化やブランド力強化、生産体制や防疫体制の強化を図るための施設整備を進めます。

そのほか、就農希望者や新規就農者への支援を行うなど、担い手育成にも取り組みます。



ドローンによる生育診断



大区画化された農地（豊田市）

#### 【本ゴール（目標）の達成に向けた主な取組】

取組名	主な取組内容	担当局等
スマート農業推進事業	ICT等の先端技術を活用したスマート農業の実証	農業水産局
産地パワーアップ事業	国際競争力強化に向けた産地の生産力向上に必要な施設整備等への支援	農業水産局
土地改良事業	農地の大区画化や汎用化、農業水利施設や農道の長寿命化	農林基盤局
愛ひとつぶブランド化推進事業	愛知の新ブランド米「愛ひとつぶ」のブランド化の推進	農業水産局
愛知県畜産総合センター種鶏場の移転整備	ブランド地鶏「名古屋コーチン」の養鶏場移転整備	農業水産局
農業人材力強化総合支援事業	就農希望者や新規就農者への資金交付、農業大学校を活用した実践的な技術習得研修・講座の開催	農業水産局



あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を推進する

高齢者、障害のある人、子どもなどの各分野を超えて、市町村が相談支援などの取組を一体的に行う重層的支援体制の整備を支援します。

心身ともに健康で自立した生活を続けられるよう、良好な食生活や適度な運動などの生活習慣づくりに取り組むとともに、がんセンターにおいて、難治がんや罹患患者数の多いがんを主な対象として、ゲノム解析を基盤とした重点プロジェクトに取り組みます。また、市町村、関係機関、民間団体と連携し、自殺やひきこもりなど「心の健康」の問題にも適切に対応します。

高齢者の孤立を防ぎ、医療や介護が必要な状態になっても住み慣れた地域で安心して暮らしていくため、医療・介護・予防・生活支援・住まいを一体的に提供する地域包括ケアシステムの構築を進めます。

新型コロナウイルス感染症に対しては、国、近隣県及び市町村、医療関係者などと連携協力しながら感染症対策を推進します。



あいち健康チャレンジ



健康管理や生活習慣の改善を支援するアプリ

【本ゴール（目標）の達成に向けた主な取組】

取組名	主な取組内容	担当局等
重層的支援体制整備事業	市町村における分野を超えた包括的な支援体制整備に対する支援	福祉局
健康長寿あいちの推進	「健康日本 21 あいち新計画」に基づく生活習慣病対策の総合的な推進	保健医療局
県立病院事業	がんセンターにおける次世代のがん予防と医療の創出	病院事業庁
「心の健康」の推進	自殺やひきこもりなど「心の健康」の問題への対応	保健医療局
地域包括ケアの推進	市町村に対する相談支援、地域における入退院支援ルールの方策に向けたモデル事業の実施	福祉局
新型コロナウイルス感染症対策	医療提供体制の確保、ワクチン接種の推進、PCR 検査体制の充実・強化	感染症対策局



すべての人々に包摂的かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する

少人数によるきめ細かな指導体制を構築するため、小学校第1～3学年・中学校第1学年で実施している35人学級を小学校第4学年に拡充します。

自分らしい生き方や夢の実現に向けた見通しを持てるよう、職場体験やインターンシップなど発達段階に応じたキャリア教育に取り組むとともに、ICT環境の整備を強力に進め、オンラインによる教育環境の充実を図ります。

学習環境改善や長時間通学の解消に向けて、特別支援学校の整備を進めます。

外国人生徒等教育支援員の配置等による外国人児童生徒への学習支援や、高校中退者等や外国人を対象とした学習支援拠点の整備などにより、教育の機会を確保します。また、ESD（持続可能な開発のための教育）を推進していきます。

スクールカウンセラー等の配置、24時間体制の電話相談対応の実施など、相談支援体制の充実により、いじめ防止や児童生徒の健全育成に取り組みます。



「あいちの教育」シンボルマーク



ICTを活用した教育

【本ゴール（目標）の達成に向けた主な取組】

取組名	主な取組内容	担当局等
少人数学級の拡充	小学校第4学年の35人編制の導入	教育委員会
キャリア教育推進事業	発達段階に応じた勤労観・職業観を育む各学校段階での系統的な取組	教育委員会
ICT活用教育推進事業	ICTを活用した教育の研究を推進する研究実践校を定め、研究成果を普及	教育委員会
特別支援学校の整備	千種聾学校ひがしうら校舎の整備、岡崎特別支援学校の移転	教育委員会
外国人生徒等支援員設置事業	外国人生徒等教育支援員や小型通訳機の配置	教育委員会
若者・外国人未来応援事業	高卒認定試験合格のための学習支援拠点の整備	教育委員会
ユネスコスクール活性化事業	ユネスコスクール交流会やESD推進に向けた教員研修会等の実施	教育委員会
心豊かな児童生徒育成推進事業	スクールカウンセラー等の設置	教育委員会





ジェンダーの平等を達成し、すべての女性と女児のエンパワーメントを図る

女性の活躍に向けた気運の醸成や人材の育成を図るため、企業経営者・人事担当者を対象としたサミットや、働く女性のキャリアアップのためのセミナーを開催します。

また、企業への取組支援として、県内3か所のモデル地域において、新たに市町村と地元経済界等のネットワークを形成し、セミナー等を通じて中小企業の女性活躍に向けた働きかけを行います。

さらに、役員等の女性リーダーの育成を推進するため、女性経営者や女性役員等による講演会を実施するとともに、企業の人事担当者等で構成するワーキンググループを設置し、課題の整理や取組事例の調査・研究に取り組みます。

そのほか、女性の県外流出の防止や県内への流入促進を図るため、企業における女性活躍の好事例や活躍する女性のロールモデルを県内外の若年女性に向けて発信するとともに、女性起業家・経営者の事業拡大を支援するプログラムや起業に関心のある女性に向けた研修等を実施します。

「あいち子育て女性再就職サポートセンター」において窓口相談や出張相談を実施するとともに、職場復帰・再就職準備セミナー等を開催し、女性の再就職支援を行います。



「あいち女性輝きカンパニー」認証ロゴマーク



あいち女性の活躍促進サミット

【本ゴール（目標）の達成に向けた主な取組】

取組名	主な取組内容	担当局等
女性の活躍促進事業	女性の活躍促進サミット 2022、女性管理職養成セミナー等の開催	県民文化局
女性の活躍企業取組支援事業	あいち女性輝きカンパニーの認証、モデル地域における、企業・行政のネットワークの形成	県民文化局
女性の活躍魅力向上推進事業	役員等女性リーダーの育成に向けた講演会の開催、SNSによる情報発信	県民文化局
あいち・ウーマノミクス推進事業	女性起業家・経営者及び起業に関心のある女性への支援、あいち・ウーマノミクス研究会の開催	経済産業局
子育て女性再就職支援事業	あいち子育て女性再就職サポートセンターの運営	労働局



すべての人々に水と衛生へのアクセスと持続可能な管理を確保する

安全で安定した飲み水を供給するため、水質検査を含む維持管理や水道施設の老朽化対策に取り組むとともに、地震等災害時にも安定供給ができるよう地震等の災害に強い施設及びシステムの整備に取り組みます。

また、生活排水等の処理により公衆衛生の向上及び公共用水域の水質保全を図るため、下水道施設の整備及び運営、単独処理浄化槽及び汲み取り便槽から合併処理浄化槽への転換を一層促進します。

さらに、長期的な視点に立ち計画的な水資源を確保するため、水源林の造成や森林整備に取り組むとともに、基幹的な水利施設の改築・改修の推進を図ります。そのほか、県民に広く水に対する関心を高めてもらうため、次世代を担う中学生を対象とした「水の作文コンクール」などを実施します。



犬山浄水場



矢作川浄化センター

【本ゴール（目標）の達成に向けた主な取組】

取組名	主な取組内容	担当局等
水道事業の運営、施設の整備	市町等が行う水道事業への水道用水の供給及び水道施設の整備	企業庁
流域下水道事業の運営、施設の整備	流域下水道の管渠整備及び処理場の整備・運営	建設局
合併処理浄化槽への転換	単独処理浄化槽又は汲み取り便槽から合併処理浄化槽への転換の促進	環境局
木曾三川水源造成公社事業費貸付金	木曾三川の水源地域の森林整備、上流地域への水源林の造成	農林基盤局
水資源の安定確保に係る調査、啓発	水資源の安定確保や合理的な水利用に係る調査、「水の作文コンクール」の実施	建設局

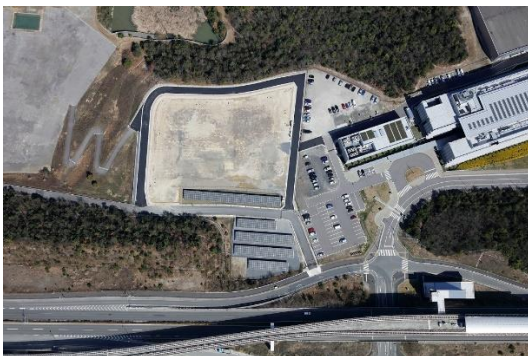


すべての人々に手ごろで信頼でき、持続可能かつ近代的なエネルギーへのアクセスを確保する

環境・新エネルギー関連企業の育成や誘致に向けて、知の拠点あいち内の実証研究エリアにおける技術の実用化に向けた支援や、情報収集、情報発信、普及啓発などの取組を実施します。

また、水素社会の実現に向け、産学官が連携した低炭素水素サプライチェーンの事業化支援や、中部圏の大規模な水素社会実装に向けて、地元自治体や経済団体等官民が連携した包括協定による取組などを推進します。さらに、水素ステーションの整備・運営に対する補助や、燃料電池産業車両の導入に対する補助などを行います。

さらに、温室効果ガス総排出量の削減に向け、スマートハウスやZEH（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）といった環境に配慮した建築物の普及促進に取り組みます。



知の拠点あいち「実証研究エリア」



愛知県庁水素社会普及啓発ゾーン

【本ゴール（目標）の達成に向けた主な取組】

取組名	主な取組内容	担当局等
実証研究エリア管理運営事業	新エネルギー・環境関連技術等の実用化支援、情報発信、普及啓発	経済産業局
水素エネルギー産業社会形成パイロット事業	水素エネルギー社会の形成に向けた気運醸成、プロジェクト推進	経済産業局
低炭素水素サプライチェーン事業化の推進	推進策の検討、事業化の支援、普及啓発の実施	環境局
水素ステーション整備促進事業	水素ステーションの整備・運営や燃料電池産業車両導入に対する補助	経済産業局
住宅用地球温暖化対策設備導入促進費補助金	住宅用太陽光発電、家庭用エネルギー管理システム等に対する市町村との協調補助	環境局



すべての人々のための持続的、包摂的かつ持続可能な経済成長、生産的な完全雇用およびディーセント・ワーク（働きがいのある人間らしい仕事）を推進する

産業振興と雇用の維持・創出に取り組むため、産業空洞化対策減税基金を活用し、県外企業の新規立地や県内企業の再投資、企業等が行う研究開発や実証実験を支援します。また、きめ細やかな金融支援により、中小・小規模企業の企業力の強化を図ります。

県民誰もが自らの望むように働き、その能力を発揮できるよう、若年者、障害のある人、高齢者、外国人等への就労支援や企業に対する雇用促進を推進します。

また、新型コロナウイルスの影響により離職を余儀なくされた求職者等に対する雇用維持対策や、公的職業訓練、リカレントフォーラムの開催等を通して、就職に必要な知識や技能の習得を促進するなど、就職氷河期世代への就職支援を行います。

さらに、2022年11月に開園するジブリパークを訪れる観光客の県内宿泊・周遊促進や、2023年の大河ドラマ「どうする家康」を活用した誘客促進など、観光コンテンツの高付加価値化を進めるとともに、観光振興及び地域の活性化につなげます。



愛知県観光 PR 用ロゴマーク



「愛知県内一斉ノー残業デー」街頭啓発活動

#### 【本ゴール（目標）の達成に向けた主な取組】

取組名	主な取組内容	担当局等
産業空洞化対策減税基金事業	高度先端分野における大規模な工場等の設備投資に対する支援	経済産業局
中小企業金融対策貸付金	県内中小企業者の資金繰りに対する支援	経済産業局
多様な人材の活躍促進	若年者、障害のある人、高齢者、外国人等の雇用促進に向けた相談対応等	労働局
雇用維持特別対策事業	地域別就職面接会やオンライン合同企業説明会の開催	労働局
就職氷河期世代への支援	公的職業訓練、リカレントフォーラムの開催等	労働局 教育委員会
ジブリパークを活用した観光産業振興、地域活性化	ジブリパークを活用した周遊観光等のプロモーション、あいち市町村フェア（仮称）の開催	観光コンベンション局 都市・交通局
大河ドラマ活用誘客促進事業	大河ドラマ「どうする家康」を活用した観光PR	観光コンベンション局



強靱（レジリエント）なインフラを整備し、包摂的で持続可能な産業化推進するとともに、イノベーションの拡大を図る

リニア中央新幹線の全線開業に伴い、名古屋駅のスーパーターミナル化を推進するとともに、名古屋駅からの40分交通圏拡大に向けた検討を進めます。

また、中部国際空港が国際拠点空港としての役割を十分に発揮していくため、第二滑走路の整備を始めとする機能強化の早期実現に向けて取り組みます。

さらに、MICE開催を通じて地域の競争力を向上させるため、Aichi Sky Expoを最大限に活用した誘致活動を行います。

そのほか、スタートアップ支援拠点「STATION Ai」の整備を進めるとともに、自動運転技術を活用した新しいモビリティサービスの実現をめざすほか、航空宇宙分野では、「あいち・なごやエアロスペースコンソーシアム」による地域一体となった航空宇宙産業振興に取り組みます。

DXを官民で進めていくため、市町村のデジタル化・DXへの補助や、「あいち産業DX推進コンソーシアム」による地域一体となったデジタル技術の活用促進に取り組みます。



自動運転実証実験



STATION Ai

【本ゴール（目標）の達成に向けた主な取組】

取組名	主な取組内容	担当局等
リニア中央新幹線の推進	名古屋駅スーパーターミナル化、名古屋駅からの40分交通圏拡大を目指した取組	都市・交通局
中部国際空港の第二滑走路の整備促進	空港会社が行う調査に対する支援	都市・交通局
展示会産業振興基金事業	「Aichi Sky Expo」で官民連携組織が実施する事業の運営費の支援	観光コンベンション局
STATION Ai プロジェクト推進事業	スタートアップ支援拠点「STATION Ai」の整備	経済産業局
自動運転社会実装推進事業	ビジネスモデルを想定した自動運転実証実験の実施	経済産業局
航空宇宙産業振興事業	「あいち・なごやエアロスペースコンソーシアム」による地域一体となった販路開拓・人材育成支援	経済産業局
官民におけるDXの推進	市町村への補助、「あいち産業DX推進コンソーシアム」による地域一体となったデジタル技術の活用促進等	総務局、経済産業局等



国内および国家間の不平等を是正する

障害のある人がそれぞれの能力や適性に配慮され、地域で自立した生活を営むことができるよう、希望に応じて福祉施設から地域への移行を進めていきます。

また、日常生活や社会生活において円滑に意思表示やコミュニケーションを行うことができるよう、手話通訳者や要約筆記者等の養成・派遣など意思疎通支援体制の充実を図るとともに、あいちアール・ブリュット展を開催するなど、障害のある人の社会参加と障害への理解促進に取り組みます。

さらに、外国人県民が地域で安心して暮らすため、日本語教育の総合的な体制づくりや愛知県災害多言語支援センターの運用など、多文化共生社会づくりを推進します。

そのほか、人権が尊重され、差別や偏見のない社会の実現に向けて、人権教育・啓発を行うとともに、人権に関する相談対応を行います。



あいちアール・ブリュットのロゴマーク



ヘルプマーク



愛知県多文化共生シンボルマーク

【本ゴール（目標）の達成に向けた主な取組】

取組名	主な取組内容	担当局等
障害者地域移行推進事業	グループホームで働く世話人等の確保、地域生活を体験する機会の提供	福祉局
障害の特性に応じたコミュニケーション手段の利用促進	手話通訳者などの意思疎通支援者の養成や派遣	福祉局
障害者芸術文化活動推進事業	「あいちアール・ブリュット展」の開催、障害のある人の芸術文化活動を支援する人材の育成	福祉局
外国人県民日本語教育推進事業	あいち地域日本語教育推進センターの運営	県民文化局
多文化共生社会づくりの推進	愛知県災害多言語支援センターの運用、小中学生向け多文化共生理解教材の作成	県民文化局
人権啓発推進	あいち人権センター（仮称）の設置、人権に関する普及啓発、相談対応	県民文化局



都市と人間の居住地を包摂的、安全、強靱（レジリエント）かつ持続可能にする

大規模災害時に全国からの応援人員や物資等を円滑に受け入れ、被災現場や地域の防災拠点に迅速かつ的確に供給する「愛知県基幹的広域防災拠点」の整備を進めるほか、地震対策として、住宅や建築物の耐震化を着実に推進します。

また、交通事故死者数の更なる減少を目指し、交通安全県民運動を中心とした取組を積極的に展開するとともに、自転車交通安全教育を推進します。

さらに、中部国際空港島や周辺地域を中心にスーパーシティ構想を推進するとともに、「スマートシティ」のモデルとなる市町村の取組を支援します。

そのほか、東三河地域における地域内外の関係人口の創出と移住・定住を促進する取組や、2025年夏のオープンに向けた新体育館の整備などを進めていきます。



愛知県基幹的広域防災拠点



交通安全県民運動

【本ゴール（目標）の達成に向けた主な取組】

取組名	主な取組内容	担当局等
愛知県基幹的広域防災拠点整備事業	大規模災害時に全国からの応援人員等を円滑に受け入れ被災現場等に供給する拠点の整備	防災安全局
民間住宅・建築物耐震診断・改修費補助金	住宅・建築物の耐震診断・改修の費用への補助による耐震化の促進	建築局
交通安全対策の推進	交通安全県民運動の実施、自転車の安全利用の促進	防災安全局
スーパーシティ構想の推進	官民連携の推進組織の運営、ビジネスモデルの検討	政策企画局
スマートシティモデル事業	県内市町村のスマートシティ化に向けた支援	政策企画局
東三河「新しい人の流れによる新たな魅力と価値」創造事業	大都市の企業や個人と東三河とをコーディネートする機能の設置	総務局
新体育館の整備推進	新体育館の整備	スポーツ局



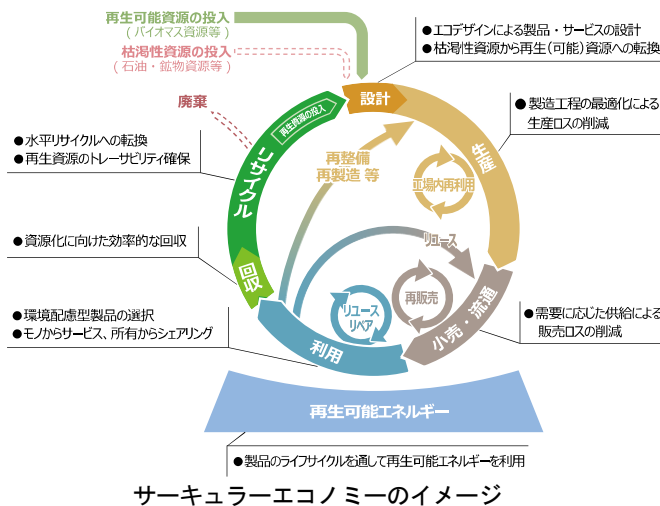
持続可能な消費と生産のパターンを確保する

循環型社会の形成に向け、先導的なサーキュラーエコノミーに資する設備整備に対する補助を行うなど、サーキュラーエコノミー型ビジネスへの転換を進めます。

また、動画等を活用した消費者向けの普及啓発など、プラスチックごみ削減に向けた取組を促進するとともに、食品ロスの削減に積極的に取り組む企業・団体等を認定するパートナーシップ制度を創設します。

さらに、人や社会、地域、環境に配慮した商品やサービスを選んで消費する「エシカル消費」の理念や必要性・意義について、イベントの開催やSNSを活用した情報発信等を通じて広く普及啓発します。

そのほか、食育推進全国大会を開催し、地域や学校、団体等が実施してきた食育の取組を発信することにより、県民の食育への理解向上や食育に取り組む関係者の連携強化を図ります。また、本県の地産地消の取組である「いいともあいち運動」の展開などにより、県民の県産農林水産物に対する理解促進や地産地消の実践を促します。



いいともあいち運動  
シンボルマーク

【本ゴール（目標）の達成に向けた主な取組】

取組名	主な取組内容	担当局等
循環型社会形成の推進	サーキュラーエコノミー推進モデルの展開、環境ビジネスの振興支援	環境局
廃棄物処理計画の推進	あいちプラスチックごみゼロ宣言の推進、食品ロス削減対策の実施	環境局
消費者行政活性化事業	エシカル消費の普及促進	県民文化局
食育推進全国大会の開催	県民の食育への理解向上や食育に取り組む関係者の連携強化	農業水産局
いいともあいち魅力向上推進事業	地産地消の推進や県産農林水産物のブランド力強化	農業水産局





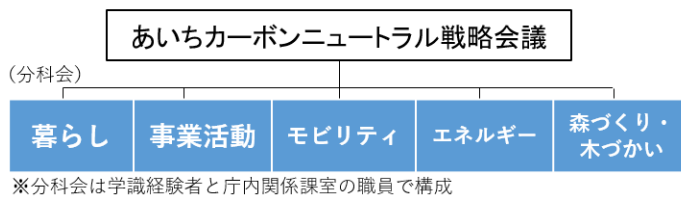
## 気候変動とその影響に立ち向かうため、緊急対策を取る

地球温暖化対策を推進するため、「あいちカーボンニュートラル戦略会議」を通してカーボンニュートラルの実現に向けた新たなプロジェクトの創出を進めるとともに、県内の気候変動の影響や適応に関する情報の収集・整理・分析を行い、気候変動の影響への適応策を進めます。

水循環をキーワードにカーボンニュートラルの実現を目指す「矢作川カーボンニュートラルプロジェクト」では、矢作川流域におけるカーボンニュートラルの取組を推進するため、有識者、関係省庁などから構成する研究会を設立し、国土強靱化や森林保全、治水、水道、エネルギーといった分野を横断して取組を進めます。

そのほか、カーボンニュートラルの実現に向けた取組として、衣浦港・三河港のカーボンニュートラルポート形成に向けた調査や、カーボンニュートラルの実現に取り組む中小企業を支援するための金融支援を行います。

また、エネルギー消費の少ないまちづくりを推進するため、EV・PHV・FCVといったゼロエミッション車の普及促進にも取り組みます。



あいちカーボンニュートラル戦略会議 組織図



EV、PHV用充電インフラ

### 【本ゴール（目標）の達成に向けた主な取組】

取組名	主な取組内容	担当局等
地球温暖化防止戦略の推進	あいちカーボンニュートラル戦略会議の運営、気候変動の影響への適応策の推進	環境局
矢作川カーボンニュートラルプロジェクト研究会（仮称）の運営	有識者、関係省庁などから構成する研究会での検討による事業化の推進	建設局
カーボンニュートラルポート形成に向けた取組	衣浦港、三河港におけるカーボンニュートラルポート形成計画の策定	都市・交通局
パワーアップ資金「カーボンニュートラル」の創設	環境負荷低減設備を導入しカーボンニュートラルの実現に取り組む中小企業への支援	経済産業局
「あいち自動車ゼロエミッション化加速プラン」の推進	EV・PHV・FCVの普及促進	環境局



海洋と海洋資源を持続可能な開発に向けて保全し、持続可能な形で利用  
する

全国有数のあさり生産を始めとした本県の水産を支える伊勢湾・三河湾及び渥美外海の生産性を高めるため、干潟・浅場と魚礁漁場の総合的な整備を進めるとともに、浅海域のあさり漁場に砕石を利用した貝類増殖場を造成します。

また、水産資源の変動により不安定となっている漁業経営の安定化を図るため、新たな養殖技術の現地試験を実施し、本県の海域への導入を検討します。

さらに、生態系を含めた海洋環境の悪化や海岸機能の低下などを引き起こす海洋ごみへの対策として、漂着ごみの組成調査や発生抑制のための普及啓発を実施するとともに、市町村が行う海洋ごみの回収・処理を支援します。



カキのシングルシード式養殖



海洋ごみ発生抑制普及啓発リーフレット

【本ゴール（目標）の達成に向けた主な取組】

取組名	主な取組内容	担当局等
あさりとさかな漁場総合整備事業	あさり漁場となる干潟・浅場やさかな漁場となる魚礁の総合的な整備	農業水産局
貝類漁業生産緊急対策事業	浅海域のあさり漁場における砕石を利用した貝類増殖場の造成	農業水産局
養殖業導入実証事業	かき養殖、あさり養殖に係る新しい養殖技術の現地試験の実施	農業水産局
海岸漂着物等地域対策推進事業	海岸漂着物等の調査及び発生抑制のための普及啓発、市町村が実施する回収・処理事業に対する支援	環境局



陸上生態系の保護、回復および持続可能な利用の推進、森林の持続可能な管理、砂漠化への対処、土地劣化の阻止および逆転、ならびに生物多様性損失の阻止を図る

県内の生物多様性保全の取組を一層強化するため、全ての主体がコラボレーション（協働）により生物多様性の保全を進める「あいち方式 2030」を中核的な取組方針として、希少野生動植物の保全、侵略的外来種の対策など、あいち生物多様性戦略 2030 に基づく様々な取組を推進します。

また、生物多様性の保全等に積極的に取り組む優良な事業者を認証する制度の創設や、ユースによる保全活動の促進を通して、県民や事業者等との協働による生物多様性保全を推進します。

さらに、県内の充実した森林資源を持続的に活用する「伐る・使う→植える→育てる」循環型林業を推進するため、あいち森と緑づくり事業などによる森林整備を推進するとともに、アジア競技大会選手村後利用において木造・木質化を促進するなど、県産木材の利用促進に取り組めます。

そのほか、「自然の叡智」をテーマに 2005 年に開催された愛知万博の理念と成果を次世代へ継承し、その会場となった愛・地球博記念公園を将来にわたって愛され、後世に引き継がれる公園とするため、ジブリパークの整備を進めます。



COP14 (2018 年 : エジプト)



©Studio Ghibli

ジブリパーク「青春の丘」基本デザイン

【本ゴール（目標）の達成に向けた主な取組】

取組名	主な取組内容	担当局等
あいち生物多様性戦略の推進	あいち生物多様性戦略 2030 の進捗管理、生態系ネットワーク形成検討会の運営	環境局
県民や事業者等との協働による生物多様性保全の推進	生物多様性サポーターズの推進、ユース世代による生物多様性保全活動の促進、企業の生態系保全活動の促進	環境局
循環型林業の推進	森林、里山林の整備・保全の推進、主伐一再造林の推進、県産木材の利用促進	農林基盤局
ジブリパークの整備	ジブリパークの整備による愛知万博の理念と成果の継承	政策企画局



持続可能な開発に向けて平和で包摂的な社会を推進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供するとともに、あらゆるレベルにおいて効果的で責任ある包摂的な制度を構築する

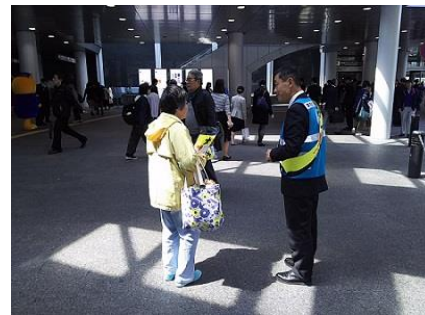
安全に安心して暮らせる社会の実現をめざして、市町村、防犯協会、事業者団体等と連携して、四季の安全なまちづくり県民運動を実施するほか、特殊詐欺や侵入盗など県民の安全・安心を脅かす犯罪を減少させるため、自主防犯活動の更なる促進や、地域と連携した取組の強化を進めます。

また、児童虐待に対応するため、児童福祉司や児童心理司の増員、弁護士との連携による相談体制の確保、SNSによる相談を実施し、児童相談センターの機能強化を図ります。

警察活動では、県内各地域にある45の警察署を拠点として、犯罪の予防や検挙、交通の安全指導や取締りなど県民の生命や財産を守るための活動をたゆまず行います。



夏の安全なまちづくり県民運動



「特殊詐欺被害防止の日」啓発活動

#### 【本ゴール（目標）の達成に向けた主な取組】

取組名	主な取組内容	担当局等
安全なまちづくりの推進	安全なまちづくり県民運動の実施、自主防犯団体の設立・拡充支援、企業や団体等と連携した特殊詐欺対策の実施、犯罪被害者等の支援	防災安全局
児童虐待対策の推進	SNSを活用した相談支援体制の構築、里親制度の普及啓発及び里親への支援	福祉局
警察活動の充実	犯罪の抑止、交通死亡事故の抑止及び暴力団対策に関する取組の推進	警察本部



持続可能な開発に向けて実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する

身近にできる SDGs の取組をわかりやすく掲載したパンフレットの作成や SDGs 登録企業等交流会の開催、SDGs 推進フェア「SDGs AICHI EXPO 2022」の開催など、SDGs 達成に向けた取組を実施します。

また、2022 年は、現在の愛知県が誕生してから 150 周年の節目にあたることから、市町村や協力企業、団体等とともに、郷土への愛着や誇りの醸成のための取組を推進します。

さらに、世界の各地域とのパートナーシップを継続、発展させるため、国や地方政府、海外大学等と幅広い分野での交流を推進するとともに、海外サポートデスク等において、海外進出を図る県内中小企業等を総合的に支援します。

そのほか、7月30日から10月10日までの73日間にわたり、愛知から文化芸術を世界へ発信する国際的な芸術祭「あいち2022」を開催するとともに、2026年に開催予定の第20回アジア競技大会（2026/愛知・名古屋）に向けた準備を行います。



広東省との友好提携締結

STILL ALIVE  
国際芸術祭 あいち2022  
2022.7.30-10.10



国際芸術祭「あいち2022」ロゴ

【本ゴール（目標）の達成に向けた主な取組】

取組名	主な取組内容	担当局等
SDGs 未来都市計画の推進	SDGs 取組事例パンフレットの作成、SDGs 登録企業等交流会の開催	政策企画局
SDGs 推進フェア「SDGs AICHI EXPO 2022」の開催	SDGs に積極的に取り組む企業・大学・高校・NPO 等のブース展示	環境局
県政 150 周年記念事業	愛知のあゆみを振り返る映像やパネルの作成、記念式典の開催	政策企画局
あいち国際戦略プランの推進	友好提携先や相互協力の覚書締結先地域との交流	政策企画局
国際経済連携推進事業	海外サポートデスクの運営や経済交流事業の実施	経済産業局
国際芸術祭「あいち2022」の開催	国内外約 90 組のアーティストの作品展示、舞台芸術作品の上演	県民文化局
第 20 回アジア競技大会の開催準備	大会を活用した地域の活性化の推進、杭州アジア競技大会における愛知・名古屋のPR	スポーツ局

## IV 参考

### 愛知県SDGs未来都市計画（第2期）について

愛知県では、内閣府から「SDGs未来都市」に選定されたことを受け、2019年8月に「愛知県SDGs未来都市計画」を策定し、SDGsの達成に向けて取組を進めてきました。現行の未来都市計画の計画期間が2021年度で終了することから、2022年3月に、「愛知県SDGs未来都市計画（第2期）」（計画期間2022～2024年度）を策定しました。

今後、SDGsの達成に向け、第2期計画に基づいて取組の推進や進行管理を行っていきます。

#### （1）計画概要

SDGsの達成期限である2030年の愛知県のあるべき姿や、SDGsの達成に向けて、今後3年間に先導的に進める取組を記載するとともに、関連するSDGsの目標や重要業績評価指標（KPI）等を設定しています。

#### （2）2030年の愛知県のあるべき姿

愛知が丸となって「暮らし・経済・環境が調和した輝くあいち」の実現を目指します。

【三側面ごとのあるべき姿】

「イノベーションを創出する愛知」（経済面）

「すべての人が生涯輝き、活躍できる愛知」（社会面）

「環境分野で日本をリードする『環境首都あいち』」（環境面）

#### （3）自治体SDGsの推進に資する取組

側面	取組内容
経済	○革新的技術等の社会実装の推進 ○スタートアップによるイノベーションの創出 ○中小企業の持続的発展に向けた支援 ○イノベーションを生み出す人材の育成・確保
社会	○若者、女性、高齢者、障害のある人、外国人の活躍促進
環境	○「あいち地球温暖化防止戦略2030」の推進 ○EV・PHV・FCVの普及促進 ○循環型社会に向けた取組 ○自然との共生に向けた取組 ○行動する「人づくり」 ○環境面を主軸とした経済・社会・環境の三側面をつなぐ取組